

宮崎市「事務事業の外部評価」 対応方針シート

チーム名	第 2 チーム	担当課名	学校教育課
事業番号	2-21	事務事業名	小・中学校習熟度別少人数指導推進事業

対応方針	現 行 ど お り
------	-----------

仕分け結果に対する考え方、今後の方針等

※ ()内の番号は、事業別判定結果シートの判定人からのコメント欄の番号に対応しています。

- (1) 習熟度別少人数指導により、児童・生徒一人一人にきめ細かな指導を行うことで、児童・生徒の学力向上を図りたい。
宮崎市の児童・生徒の高い学力を維持するために今後もその成果を検証しつつ、より効果が上がるように研修等を通して、教員の指導力の向上にも努めていきたい。(①)
- (2) 事業実施前後における効果の検証については、学力検査を受けている児童生徒が毎年同じではないので、単純に比較することはできない。
ただし、正答率等は全国平均の数値を上回り、一方では、成績下位層の割合も全国平均より少ない状況となっているので、本事業の効果が十分に上がっていると考えている。(③)
- (3) 日本(宮崎)の将来を担う子ども達を育てる「教育」は、行政が責任を持って取り組むべきものであるが、教員の退職者等を含む教員免許を有する方の活用については、今後調査研究していきたい。(④)
- (4) 本事業のより良い効果が出るように、習熟度別少人数指導関係の研修の充実を図り、教職員の学力向上に向けての指導力を高めていくとともに、教師自体の自己研鑽の意欲が高まるような指導に取り組んでいく。(⑤)
- (5) 今後も限りある予算の範囲内で、効果的な事業展開を図る。なお、国や県へ要望するなど財源確保へ向けた取組も進めていく。(②)